

第 2 回外国人市民会議 ～こども未来館ここにこ 見学～

1. 日時

平成 30 年 2 月 24 日（土）10 時 00 分～11 時 30 分

2. 場所



3. 目的

・豊橋市の子育て支援について理解を深め、周囲の外国人にその知識を広げる。

・子育て支援に必要な施策について意見交換を行う。

4. タイムスケジュール

時間	内容
10:00	「育ナビ」の説明
10:30	ここにこの見学
11:00	自由見学
11:20	意見交換
11:30	終了



5. 参加委員からの意見

(1) 外国人の方がより子育てに関する情報を得るために必要なことは何ですか？

外国人のネットワークをつくる／活用する

- ・「外国人ママ」の子育ての集いを定期的に開催する。（外国人の子育て世代のネットワークをつくることで、互いに助け合える環境も提供できる。）
- ・外国人が集まる場所で情報提供やチラシの配布を行う。

外国語による情報提供

公民館などを子育て支援の窓口

- ・困ったとき、近所に気軽に相談できる窓口があれば情報を得やすい。



(2) 外国人の方が子育てで困っていることは何ですか？

日本語／コミュニケーション

- ・病院でうまくコミュニケーションがとれない。特に夜間診療では日本語がわからず困ったという人が多い。
- ・子どもの症状を正確に伝えられないことによる不安やもどかしさがある。
- ・日本人もわからないくらいの専門用語やわかりにくい文章で記載されている場合がある。正確な情報を入手することが難しい。

子育てに関して相談できる相手がいない、少ない

- ・「ママ友」がいない。
- ・外国人の母親と日本人の母親が交流できる機会が少ない。
- ・近くに親や親戚がいないため困ったときに助けてもらえない。

学校／教育

- ・学齢期であるにも関わらず、学校に行かず家にいる外国人の子どもがいる。そういった外国人の子どものことを誰に相談したらよいのかわからない。
- ・学校から渡される文書がとても多く、全てを理解することが難しい。
- ・教育観など母国との文化の違い。

(3) 母国にある子育て支援で日本にもあるとよいものは何ですか？

出産祝い金やプレゼントの贈与

- ・金額や品物は自治体により異なるが、高齢化が進む地方ほど、子育て世代の離脱を防ぐために力をいれている。（韓国人委員）

子育て用品の無料貸し出しサービス

- ・「子育て支援センター」で会員登録をすれば、玩具やベビー用品、絵本などを無料で借りることができる。自治体単位でも子育て世代の負担を軽減するために同様のサービスを行っている。（韓国人委員）

保育園の充実

- ・両親の仕事の状況に関わらず保育園に子どもを預けることができ、料金も実質無料。このような支援は、女性の社会進出にも効果がある。（韓国人委員）
- ・豊橋は保育園の数が少ない。（アメリカ人委員）

学校の設備

- ・韓国の学校では各フロアに浄水器や冷暖房が設置されている。水筒を持っていく必要はない。（韓国人委員）

大家族の中での子育て

- ・母国では大家族の家庭が多く、親や兄弟、祖父母、親戚など、みんなが協力して子育てをする環境がある。（マレーシア人委員）

(4) 「ここにこ」への意見や要望はありますか？

外国語での情報提供

- ・「ここにこ」を利用したいけどできない人やどんな施設か知らない外国人がたくさんいると思う。日本語だけではなく外国語でもパンフレットやポスターをつくってほしい。
- ・大切な情報だけでも、英語で情報提供してほしい。（多言語での情報提供は難しいと思うが、英語なら多くの人に伝わる。）

外国人親子と日本人親子が交流できる機会をつくってほしい

- ・英会話や外国の料理教室、国の紹介などを通し、外国人親子と日本人親子が交流できるイベントがあるとうれしい。

施設の充実

- ・日陰を増やすなど、屋外も利用しやすいようにしてほしい。
- ・パンやおにぎりなど、ちょっとした軽食を売る自動販売機があると助かる。（子どもが急に空腹を訴え困ることがあるため。）
- ・子どもの病気について詳しい人が常駐しているとよい。子どもの病気について、気軽に相談できる場がほしい。
- ・親子で気軽に利用できるカフェがあるとよい。
- ・池があれば、魚などの生き物が観察でき子どもの教育にもよいと思う。
- ・「ここにこ」入口の看板が、初めて訪れる外国人にはわかりにくい。

プログラムの充実

- ・未就学児向けの体験プログラムを増やしてほしい。「本の読み聞かせ」やリトミックのプログラムがもっとあるとよい。

(5) ここにこを訪問した感想を教えてください

- ・外国人の利用がまだまだ少ないと思う。
- ・とてもよい施設だと思うので、もっと機能を充実させて豊橋のアピールにつなげればよいと思う。
- ・「ここにこ」は何度行っても、子どもが飽きない素晴らしい施設。普段体験できないような遊びやプログラムが充実している。

以上